

(別表第2)

工事写真

対象	内容	状況	出来形	品質	備考
全景	工事着手前	○	-	-	(留意事項) 台風、地震等により工事中の現場が被災した際には、災害写真等を撮影するものとする。
	工事完了後	○	-	-	
材料の規格寸法	工事完了後に見えなくなる材料の規格寸法(品質証明書がある場合は、同一の製品か)	-	-	○	構造物の写真撮影をするときは、布テープ・箱尺等の測定器具を用い、構造物の寸法が明確に読み取れるようにする。 写真は全体的な撮影とし、局所的な写真のみを撮らないよう注意する。 写真撮影をした箇所が明示された平面図を添付する。
盛土	盛土材料が所定の品質を確保しているか否かの各種試験状況(土質が変わること)	-	-	○	(撮影頻度) 施工状況写真と品質管理状況写真は、特に定めがない場合は、1施工箇所ごとに1か所撮影すること。 出来形寸法写真は、特に定めがない場合は、概ね200mごととする。なお、200m未満の場合は、1施工箇所ごとに最低1か所とすること。
	まき出し厚30cm以下(土質が変わること)	○	○	-	
	転圧(土質が変わること)	○	-	-	
盛土地盤	伐開除根	○	-	-	
	表土除去	○	-	-	
	段切り施工	-	○	-	
	盛土地盤	○	-	-	
	地盤改良工	○	○	-	
切土	切土面(切土完了後かつ法面保護前)	○	-	-	
切土地盤	切土地盤(土質が変わること)	○	-	-	
鉄筋コンクリート造等擁壁	床掘	-	○	-	
	埋戻し	○	-	-	
	根入れ(上墨等で深さが判読できること。)	-	○	-	
	基礎碎石等	-	○	-	
	底板配筋	-	○	-	
	縦壁配筋	-	○	-	
	躯体出来形寸法	-	○	-	
	隅角部補強	-	○	-	
	透水層	-	○	-	
	水抜き穴(不可視部の寸法)	-	○	-	
	練積み造擁壁	床掘	-	○	
埋戻し		○	-	-	
根入れ(上墨等で深さが判読できること。)		-	○	-	
基礎碎石等		-	○	-	
基礎コンクリート		-	○	-	
裏込コンクリートの厚さ		-	○	-	
止水コンクリート		-	○	-	
透水層(裏込め材)		-	○	-	
水抜き穴(不可視部の寸法)		-	○	-	
崖面前壊防止施設		床掘	-	○	-
	埋戻し	○	-	-	
	根入れ(上墨等で深さが判読できること。)	-	○	-	
	躯体出来形寸法	-	○	-	
	透水層	-	○	-	
排水施設	地下水排除工(基盤排水層)	-	○	-	
	盛土内排水層(水平排水層)	-	○	-	
	盛土内排水層(中央縦排水)	-	○	-	
	排水工(暗渠等の不可視部)	-	○	-	
法面保護	不可視部の寸法	-	○	-	
工事中の被災写真	被災写真	○	-	-	